

① 人が集い、元気が生まれ広がる、新たなまちへ ～佐伯地域～

【現状と課題】

佐伯地域は、「街」「里」「浦」という3つの特徴を併せ持つ地域として、地域活性化のための市民活動への支援を行なってきました。「街」エリアでは、さいき城山桜ホールの完成を機に、市街地の賑わいを取り戻しつつあります。「里」エリアでは、地域の産品を活用した商品の開発や空き家を利用したオーガニックレストランがオープンするなど新たな拠点づくりを支援し、「浦」エリアにおいても、地域の特色を活かし、自然を活用した取組みとして大入島オルレコースが整備されるなど、それぞれの地域における取組み、その活動を支援してきました。引き続き、地域の特性を活かし魅力を高めていくことが必要です。

こうしたなか、人口減少は進み、空き家、空き店舗が増加し地域の環境等への影響が懸念され、その利用等が課題となっています。あわせて、地域の高齢化により地域行事の開催や伝統文化の継承が難しい状況になっています。また、ライフスタイルや価値観の多様化に伴う地域コミュニティの希薄化が顕著になっています。このように地域の状況が変化するなかで、地域を支える人づくりと誰もが安全で安心して暮らすための新たな地域コミュニティ組織づくりが必要となっています。

【これからの基本方針】

ア さいき城山桜ホール、城山周辺を中心に、人が集う街、人々が交流しあう街づくりを進めることで、街の魅力をさらに高めます。同様に、葛港周辺においてもイベントの開催による交流人口の増、景観整備を進めることで観光客の増加を図ります。また、仲町やうまいもん通りの賑わいを創出する取組みを支援します。

イ 豊かな自然、農林水産資源などを活かし、景観整備に取組むことで、地域の魅力を高めます。

ウ 佐伯地域の歴史・文化を活用し情報発信することで地域の魅力を高めるとともに、その保存・継承を支援します。また、恵まれた自然環境や、静かで住みやすいことから、市外からの移住者も増えつつあり、空き家や空き店舗等の利用促進を図ります。

エ 多くの世代が参加でき、子どもに対する地域教育をはじめ世代間交流を図ります。また、子育て環境の充実や防災面を意識するなど、バランスのとれた新たな地域コミュニティ組織づくりに取組みます。

R4.10.19 ※別紙『資料1』を参照

【主な取組み】

ア 新たなまちの姿を描く「街」エリアの形成

(ア) 人が集う、さいき城山桜ホール周辺を中心とした各種イベントの開催や、人の流れをつくる城山の利活用と城下町観光交流館等との連携

(イ) 自転車や徒歩などそれぞれのスタイルに合わせた観光周遊ルートの活用

(ウ) 葛港周辺を中心とした人が集うイベントの開催と景観整備

(エ) 仲町、うまいもん通りの賑わいを創出する取組みへの支援

イ 地域資源をいかし次世代につなげる「里・浦」エリアの形成

(ア) 「里」の自然、元越山、彦岳等を活用した地域づくりの推進

(イ) 「浦」の自然、大入島等を活かしたアウトドアの推進と景観整備

(ウ) 地域の産品を活用した地域づくりの推進及び拠点づくり

ウ 「街」「里」「浦」エリアにおける歴史・文化の活用と空き家、空き店舗等の利用促進

(ア) 地域の歴史・文化を活用した情報発信とその保存、継承に対する支援

(イ) 空き家、空き店舗情報の共有と利用促進の取組み及び既存施設の再利用するための活動

エ 人が集い、安全で安心して暮らせるための新たな地域コミュニティ組織づくり

(ア) 子育て環境の充実と防災面を意識した地域づくり

(イ) 公民館・コミュニティセンターを活用した地域活動に対する支援

(ウ) 地域内での交流イベントの推進と次世代の地域リーダーの育成

(エ) 子どもに対する地域教育、世代間交流の推進

(オ) 団体同士が連携した地域づくりの推進

重点プロジェクト

げんき、ひろがる！佐伯プロジェクト

佐伯地域は、さいき城山桜ホール等を中心に人が集う、人々が交流しあう拠点として、「街」エリアの魅力を高め、その効果を「里」「浦」周辺エリアへと波及させることが重要です。そのためには「人」が何より大切であり、人が集い協力、協働し力を高めていくことにより地域の資源を活かした取組みや拠点を整備することで、地域の資源を磨き、魅力ある地域づくりが可能となります。また、これらを推進する役割を担うための新たな地域コミュニティ組織づくりを支援し、元気で特色ある地域を維持するための取組みを支援します。

R4.10.19

【目標指標】…一つの指標では判断が難しいので複数の目標指標を設定してはどうか？

○新たなコミュニティ組織の立上げ数

目標内容	基準値 令和4年度（2022年度）	目標値 令和9年度（2027年度）
新たなコミュニティ組織の設置地域数（佐伯地域 11 地域）	0 地域	11 地域

○市が支援した事業数 など

目標内容	基準値 令和4年度（2022年度）	目標値 令和9年度（2027年度）
地域活性化のための市民活動への支援件数（累計）		20 件／年

○さいき城山桜ホールの入館者数及び自主事業件数

目標内容	基準値 令和4年度（2022年度）	目標値 令和9年度（2027年度）
さいき城山桜ホールの入館者数		203,000 人／年
さいき城山桜ホールの自主事業件数		20 件／年